



# 食品ロスの削減に資する 容器包装の高機能化事例集

<第二版：ダイジェスト版>

農林水産省

食料産業局バイオマス循環資源課  
食品産業環境対策室



食べものに、  
もったいないを、  
もういちど。

NO-FOODLOSS PROJECT

(ろすのん)

- ✓ 農林水産省では、食品ロスの削減に役立つ容器包装の事例を集めて公開。日経エコロジーなど、多くのメディアで紹介されました。

第1弾はH29年4月に公開。**第2弾を10月に公開！**

- ✓ 事業者や消費者の方々に広く知って頂くことで、食品ロスに配慮した容器包装が評価され、一層、取り組みが進むことをめざしています。



<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/youki/index.html>

#kokinoka\_jirei

YouTube<sup>JP</sup> 動画も絶賛公開中！

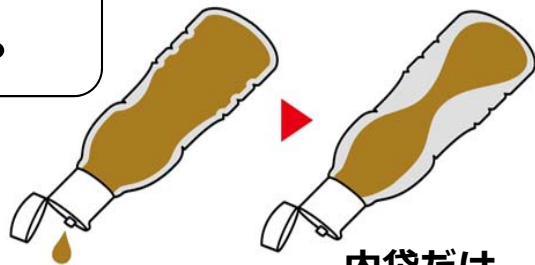
香りつづく とろける味噌



みそが空気に触れないから鮮度長持ち

押すと注げて  
戻すと止まる。

二重構造ボトル



内袋だけ  
小さくなる。

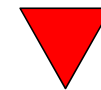
(販売) 2017年9月から

〈 容器包装の改善 〉

- ・ ボトルを2重構造にすることにより、開栓後も内容物が外気に触れず、高い保存性を実現。
- ・ 押し加減により、少量から多量まで注ぎ出しの調整が可能。

〈 製造工程の工夫 〉

- ・ みそを液状とすることで利便性を向上。



〈 賞味期限の延長 〉

- ・ 開栓後の内容物酸化による劣化を抑制し、鮮度を90日間保持。
- ・ ボトルを絞ることにより、内容物を最後まで注ぎ出せるようになり、ボトル内の残渣が減少。

白い恋人

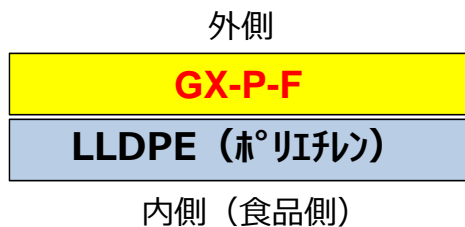


個包装

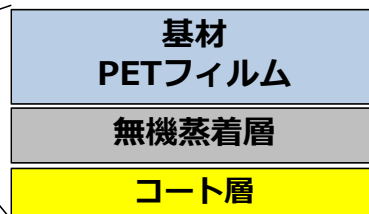


(販売) 2017年5月から

<個包装の構成>



<GX-P-F 断面図>



< 容器包装の改善 >

- 個包装に、従来使用していたバリアフィルム「GL FILM」に替え、上位グレードである「GX-P-F」を採用。酸素や水蒸気などに対し、より高いバリア性能を確保。



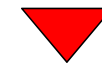
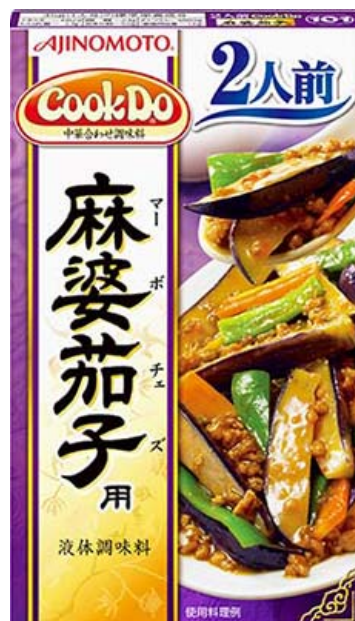
< 賞味期限の延長 >

- バリア性の向上により、出来立ての風味を長く維持、さらに賞味期限を4か月から6か月に延長。

GL FILM

凸版印刷が開発した透明バリアフィルムで、ベースとなるフィルムに無機蒸着層とコート層とが積層され、酸素や水蒸気などに対する高いバリア性能を発揮する。「GX-P-F」は、アルミ箔代替グレードとして位置づけられる透明ハイバリアフィルム。

「Cook Do®」2人前シリーズ



〈 容器包装の改善 〉

- ・ ファミリー向けの3~4人前シリーズに加えて、少人数向けの"2人前"シリーズを設定。

〈 食品ロス削減 〉

- ・ 世帯人数に合わせたシリーズを揃えることで、作りすぎによる食べ残しを減らし、食品ロスを削減。

(販売) 2013年3月から

### デコレーションケーキ



(販売) 2016年から



従来のケーキサイドカバーフィルム

改善後のケーキサイドカバーフィルム



**2017日本パッケージングコンテスト  
経済産業大臣賞受賞**

### 〈 容器包装の改善 〉

- ・ 従来のデコレーションケーキのサイドカバーフィルムは、剥がす際にクリームが多く付着していた。
- ・ このため、蓮の葉の表面構造を応用し、撥水性・撥油性を有する加工を施した、クリームが付着しにくいサイドカバーフィルムを採用。

○フィルムのイメージ図 (縮尺はイメージ)

撥油加工(TOYAL・ULTRALOTUS®※)

特殊コート

プラスチックフィルム

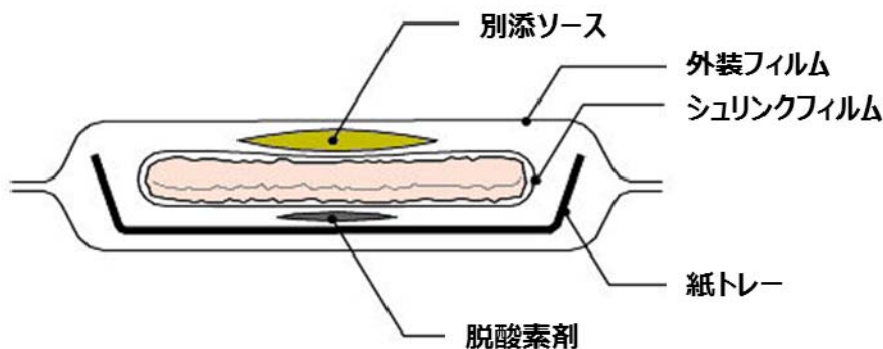
※製造：東洋アルミニウム株式会社



### 〈 食品ロス削減 〉

- ・ フィルムにクリームが付着しにくくなったことにより、無駄なく食べることができ食品ロスを削減。

## ラ・ピッツァ



(販売) 2003年から

### 〈 容器包装の改善 〉

- ピッツァの生地、ソース、トッピングを包み込むラップ（シュリンクフィルム）、全体を保護する紙トレイ、品質を保持する脱酸素剤、ガスバリア性を有する外装フィルムで容器を構成。



### 〈 食品ロス削減 〉

- 容器構成の最適化により、輸送時の損傷を軽減。流通段階での割れ、トッピングの飛散等による廃棄ロスを削減。
- 酸化を抑制することで2週間程度の賞味期限を実現。
- トレイが紙製であることから、捨てる時に小さくたたむことが可能となり、ゴミの減容化を実現。

**ニューコンミート**



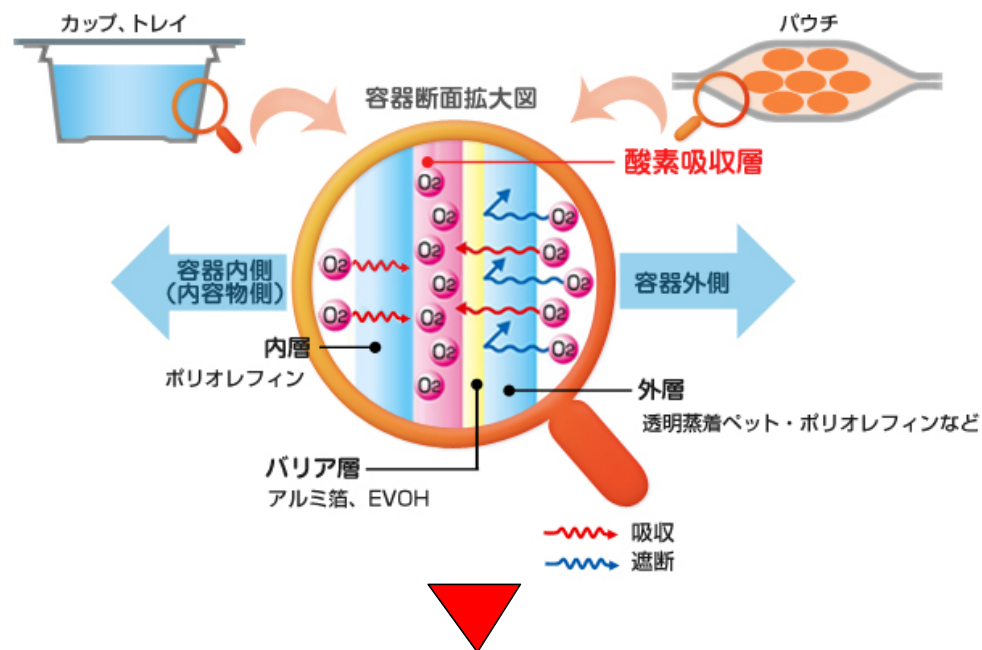
**【金属缶と比べて】**

- 金属缶は開缶時に鋭利な切り口で怪我をする恐れがあったが、樹脂容器とすることで怪我の恐れが減った。
- 簡単に開けることができるようになり利便性が向上。

(販売) 2012年から

**〈 容器包装の改善 〉**

- 酸素吸着層を持ち、水分蒸発量が極めて少ない機能性特殊樹脂容器と、ハイバリア性フィルムを採用。



**〈 長期保存 〉**

- 内容物の酸化を防止し、従来の金属缶と同等の賞味期限（常温で3年）を保持。